

OFIX 中期経営計画見直し 新旧対照表

	現行中期経営計画(H30年3月)	中期経営計画中間見直し
期 間	H30(2018)年度～H34(R4) (2022)年度の5年間	変更なし
方 向 性	多文化共生機能（地域における情報 の多言語化等）の強化 ○安全安心に向けた取組み ・外国人相談の強化 ・災害時多言語支援の強化 ○推進体制の強化 ○既存事業の見直し（オリオン寮のあり方 検討含む） ○財政基盤の強化	変更なし <u>（なお、オリオン寮については存続）</u>
成果目標	20項目を設定	項目数変更なし <u>ただし、数値など一部見直し</u> ・外国人相談件数（目標値増） ・地域合同相談会（オンライン活用） ・災害時通訳・翻訳ボランティア数 （目標値増） ・人材の確保・育成（多文化共生マネー ジャー以外も含む） ・ホームページアクセス数（目標値増）
収支計画	外部資金の確保や管理費の削減 期間末の特定資産は約5.2億円 ・期間内に、約4億円の特定資産取崩し ・オリオン寮の売却益約3.5億円	外部資金の確保や管理費の削減 期間末の特定資産は約5.1億円 ・ <u>期間内の特定資産取崩しは5千万円 (H30)のみ</u>